ミライ地球ガチャ（はぴりゅうver.）の使用例



「ミライ地球ガチャ」実施例（国立環境研究所 気候変動適応センター）を基に作成

ミライ地球ガチャ | CCCAの活動・アーカイブ | 気候変動適応情報プラットフォーム（A-PLAT）

1 概要・狙い

概　要：ガチャを回して出てきた『未来の地球からのお題』に対し、展示物を見て、
自ら考えて回答

（お題の例：夏は、外に出るのがつらい日が当たり前に…
君なら、どう過ごす？）

ねらい：身近にある気候変動適応を知る・考える、きっかけづくり

（・お題を通して、身近な気候変動適応について知る
・自身の地域にまつわる気候変動適応対策を知る
・適応と緩和の違いを理解する）

対　象：小学校中高学年以上



ガチャを活用することで、

気候変動に関心が薄い参加者へも

自然に体験へ誘導





2 準備するもの

○ ガチャ関連の用品

- ガチャ本体、カプセル、コイン
- 回答用紙、質問と回答貼付用紙
- 机、椅子、筆記具
- （必要に応じて）景品



【ガチャ本体、カプセル】



【回答用紙】



【質問と回答貼付用紙】

○ 展示物関連の用品

- メインパネル
- テーマパネル



【メインパネル】

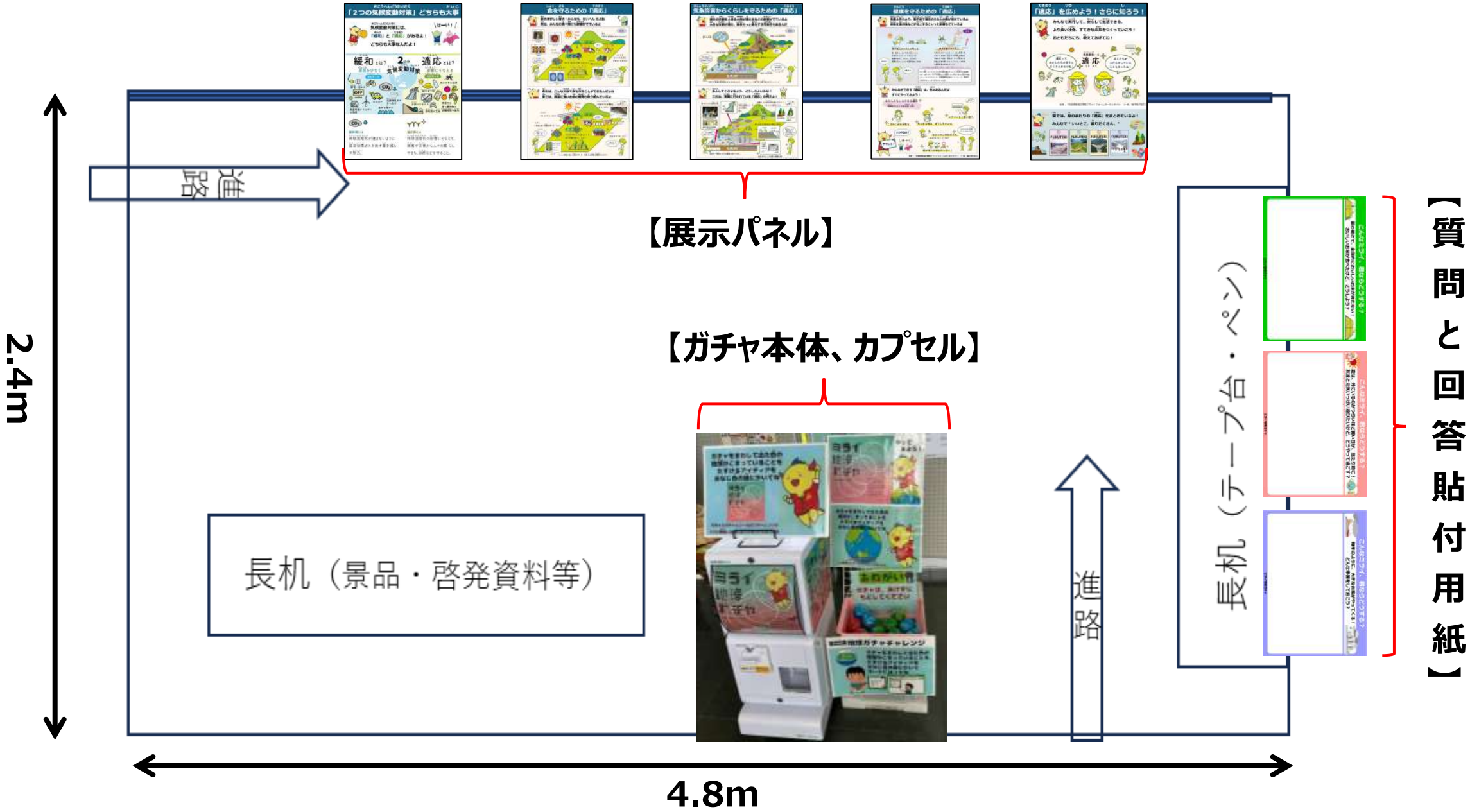


【テーマパネル】
（テーマ：食・暮らし・健康）



- 赤文字用品は、貸出し可能
- 緑文字用品は、データ提供可能
  （ データは、使用者にて適宜加工し、
  必要な部数を印刷してください ）
- 黒文字用品は、使用者が準備

3 会場設営（展示レイアウトの例）



4 実施の流れ（イメージ）

①呼び込み ▶ ②ガチャを回す ▶ ③展示を見ながら回答 ▶ ④受付で回収（参加賞配布） ▶ ⑤回答を貼付け



回答が集まると…









★ **期待される効果**

参加者のアイデアを可視化し、関心を高める

市民・町民の意見の掘り起こし